



## 目と目の対話

校長 清水 誠

先行して始まった「道徳の教科化」、そして小学校中学年から「外国語教育」を導入、さらには「プログラミング教育」の必修化など、社会の変化を見据えた新たな学びへと進化する教育改革がすでにスタートしています。それらの教育改革全ての柱となるのが、「主体的・対話的で深い学び」をキーワードとした授業改善で、この4月から鳴り物入りでスタートする・・・はずでした。

学習指導要領の改訂に伴い、全ての教科書が新しい内容に変わりました。それでありながら、当初「アクティブラーニング」という流行語で知れ渡った「主体的・対話的で深い学び」は、息をひそめたかのようにあまり聞かれなくなりました。コロナ禍の影響は、教育改革にも大きな打撃を与えました。マスクの着用とソーシャルディスタンスという縛りによって、皮肉なことに「主体的・対話的で深い学び」とは真逆の対応を取らざるを得なくなったからです。昨年度までの状況下であったならば、子ども達がお互いの顔を目いっぱい近づけて話し合い活動をする授業が行われていたことでしょう。そして、全国の多くの学校で、研究テーマの柱を「主体的・対話的で深い学び」とした授業実践が盛んに行われていたはずでした。

マスクで顔が覆われている今、唯一現れている目の役割は重要です。9月の国語の教科書には、どの学年にも新しく「対話」の単元が設けられています。感染症ガイドラインを遵守しつつ、各教室では子ども達の「話すこと・聞くこと」の学習が楽しそうに行われていました。2年生の「ことばでみちあんない」では、挿絵をもとに友達に道案内をする学習をしていました。3年生の「山小屋で三日間すごすなら」では、グループで山小屋に持って行く持ち物を話し合いました。また、高学年では、討論会をしたり様々なグループで考えを広め合ったりする対話の学習が行われていました。話すことも聞くことも、重要なのは相手の目を見て行うことです。2学期に入り、あいさつの指導を学校全体で一段と強化していますが、そこでも相手の目を見てあいさつをすることを重点化して指導しています。

田柄小では、6月下旬から校庭で全校朝会を行うようにしています。間隔を十分にとって遠く離れても、校長の目と全校児童の目が合う朝会にしたかったからです。2学期に、雨のため Zoom を使って全校朝会をしましたが、何か虚しい感覚になりました。Zoom を使った授業へという声をよく聞きますが、それは非常事態に使う手段です。また、現在の Zoom では、完全にお互いの視点を合わせることは不可能です。「主体的・対話的で深い学び」のためには、教師と子どもが目と目を合わせた授業、さらに子どもと子どもが見つめ合う対話が不可欠であると考えます。

# ～子ども達の

## 星空観察会（8/22）

校長 清水 誠

夜7時から、PTAおやじの会と「練馬の星空を楽しむ会」の皆さんによる、星空観察会が行われました。児童と保護者、計150名以上が参加しました。今年は開催について悩みましたが、おやじの会の皆さんの熱意もあり、感染症対策に万全を期すということで、実施の運びとなりました。

校庭には、大きな天体望遠鏡の他に、スクリーンやモニターが設置されました。一面厚い雲におおわれていたものの、開始前からところどころに晴れ間が見え始めました。ちょうど人が集まり始めた頃、天体望遠鏡が南の空に出ていた木星と土星の姿をとらえました。一方、体育館ではプラネタリウムの投影が行われ、なるべく分散して会に参加できるようになっていました。



## 体育朝会（8/27）

体育主任

今年度「足育」に取り組み始め、児童発信で何かできないかということで運動委員会、保健委員会の児童が足指体操を考えました。子どもたちが大好きなドラえもん曲に合わせ、楽しく足指を鍛えられるように工夫しています。曲の前半は椅子に座ってできる足指体操、後半は立ち上がって簡単なステップやダンスを織り交ぜた足指体操です。体育朝会では、各教室で撮影した足指体操をテレビで見ながら全校で踊り、盛り上がりました。

「継続は力なり」という言葉があります。学校生活の中のちょっとした時間を使って継続的に取り組んでいき、足元からの健康を目指していきます。

## 大根の種まき（9/4）

3年担任

3年生は、2学期の総合的な学習の時間に「大根を調べよう」という学習を行っています。大根について各自が課題をもち、詳しく調べていきます。

その一環として、いつもお世話になっている近所の農家、吉田さんの畑で大根の種まき体験を行いました。子どもたちは、吉田さんの説明を真剣に聞いてから畑に入っていました。小さな種を手に、一粒ずつ丁寧にまいていました。大根の種を初めて見る子が多く「こんなに小さいのか。」「種が赤く染めてあるなんて知らなかった。」と驚いていました。今後は、間引きや収穫体験もさせていただく予定です。大根の成長が楽しみです。





# 学校生活



## 情報モラル講習会 (9/10) 5年担任

5年生は、9月10日(木)の3校時に情報モラル講習会を行いました。講師にプラムシステムズの齋藤さんをお招きして、お話をいただきました。スマートフォンやSNSなど、インターネットに潜む危険について学びました。

「包丁やハサミは、危険な道具ですか。便利な道具ですか」の問いかけで始まりました。情報化が進む世の中においてますます便利になっていく道具は、危険を理解した上で使用することが大切であるということを学びました。

児童の率直な疑問にも答えていただけたので、SNSの危険性について意識を高めることができた有意義な時間になりました。



## 元気アップタイム

体育行事委員会

2学期から、元気アップタイムが始まりました。掃除と昼休みの時間をたっぷり使い、クラスごと決められた種目で運動をします。普段の休み時間では遊ぶことのできない平均台や体操棒、巨大オセロゲームのようなリバーシ、竹の棒を使ったバンブーダンスなど、全部で17種目あり、毎月いろいろな運動をすることができます。

クラスみんなで同じ運動をすることはとても楽しいようで、みんな一生懸命取り組んでいます。いろいろな運動を体験し、友達と体を動かすことの楽しさを味わってほしいと思います。そして、遊びの幅を広げ、運動の日常化を目指していきたいです。



## 地域未来塾

校長 清水 誠

今年度も、9月から2、3年生を対象とした放課後学習教室(地域未来塾)が始まりました。講師は、地域の方々と学校支援コーディネーターの森田さんです。算数の補習的な学習指導として募集したところ、たくさんの児童の希望がありました。放課後の時間を活用し、毎回家庭科室を使って学習しています。

1学年35分ほどの学習時間ですが、課題を終えた子から終了となります。分からないところを質問したり、丸付けをしてもらったりして、個別指導を生かした学習を進めています。一人でも算数好きな子が増えるようにと、地域の方々の熱い思いを注ぎながら学習支援を続けていきます。



日	曜	10月の行事予定
1	木	交通安全教室(1年、1~2校時) 都民の日(授業日)
5	月	全校朝会 秋の読書旬間 聴力(3年)
7	水	安全指導 聴力(2年)
8	木	集会活動 聴力(1年)
9	金	たてわり班活動 聴力(5年)
10	土	土曜授業日(通常時程3時間授業)
12	月	全校朝会
16	金	校外学習(3年) あゆみ配布日
19	月	全校朝会 委員会活動
20	火	遠足(1年)
22	木	運動委員会発表集会 たてわり班活動
23	金	秋の読書旬間終 田柄中部活動体験(6年)
24	土	土曜授業日(B時程4時間)
26	月	全校朝会 田柄中出前授業(6年) 5時間授業日(校区別協議会のため)
27	火	元気アップタイム
29	木	遠足予備日(1年)
30	金	クラブ活動

※今月は、予告なしで避難訓練を行います。

## 秋の読書旬間について

学校図書館部

10月5日(月)から23日(金)まで、秋の読書旬間を行います。6月の読書旬間ではできなかった保護者ボランティアの皆さんによる読み聞かせや、図書委員が考えた企画も実施します。また、読んだ本の中からおすすめの本を紹介するカードを書きます。6月は、学校が始まったばかりということもあり、家庭や学校で落ち着いて読書を中心に取り組みました。10月は、読み聞かせや友達のおすすめする本を紹介し合ったり、図書室に足を運んだりすることで、様々なジャンルの本に親しみ読書の楽しさを感じてほしいと思います。

## 令和2年度 児童・生徒表彰候補者の推薦について

練馬区教育委員会では、令和元年12月から令和2年11月までの間で、文化・芸術・スポーツの分野で顕著な成績を収めた児童・生徒を表彰します。

詳しくは、HPに掲載してありますので、ご覧ください。

## お知らせ

・9月1日より、学習指導サポーターが着任しました。学級に入り、子供たちを支援していきます。月・木・金の週3日勤務いたします。どうぞよろしくお願いたします。

・10月6日に予定していた、5年生の「稲刈り」は、感染予防のガイドラインにより中止しました。

## 授業公開について

感染症対策を十分にとったうえで、授業公開を行います。1年生は、午前中4時間の授業を3日間公開します。また、2~6年生は、体育館と校庭での体育の授業を公開します。日時や詳細については、学年やクラスごとにプリントでお知らせします。学校での子ども達の様子をぜひご覧いただき、励ましの一助となるようにしてください。

## 10月の生活指導目標「落ち着いて生活しよう」

生活指導部

過ごしやすい日が増えてきました。10月は、落ち着いて生活ができるように、「相手の目を見て静かに話を聞こう」「ろう下は静かに右側を歩こう」「外遊びをしっかりしよう」「遊びのルールを守ろう」等の具体的な週目標を示していきます。子供たちが安全で元気に過ごすことができるように生活指導を行います。